

ほくさい 2

JA HOKUSAI INFORMATION

2023・NO.320

JAほくさい公式
Facebookページ
最新情報を共有します。



JAほくさい公式
LINEアカウント
友だち募集中!



だいすき
おはよう
あーん

目次

特集「組合員との対話会」～貴重なご意見をいただきました・・・	2
INFORMATION	4
営農ワンポイント	6
ニュースストーリー	7
きさい通信／俳句	12
わが家のアイドル／長寿バンザイ／表紙の人	13
西田税理士の税務相談	14
クロスワードパズル	15



 JA ほくさい

特集

組合員との対話会

～貴重なご意見をいただきました～

対話会は、JAの役職員が組合員の皆様にご意見を伺い、農家の現状を把握し今後のJA運営に反映させて、農家の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化に繋げることを目的としています。

組合員との対話会

地区名	開催日	時間	出席者人数
行田地区	令和4年12月1日(木)	18:00	11人
川里地区	令和4年12月6日(火)	13:30	16人
羽生地区	令和4年12月2日(金)	18:00	17人
加須地区	令和4年12月5日(月)	18:00	29人
騎西地区	令和4年12月7日(水)	18:00	14人
北川辺地区	令和4年12月6日(火)	18:00	27人
大利根地区	令和4年12月5日(月)	13:30	10人
合計124人			

ご意見・ご要望を一部抜粋して掲載いたします。

● 窓口が遠くなるのでJA離れが発生するのではないのでしょうか。小回りが利く対応をお願いしたい。

● スマホ・コンビニATMの操作は高齢者にとって難しいので基本から教えてもらいたい。

● 若手職員の意見は、新店舗建設、業務に反映されているのでしょうか。提案を毎月提出してもらい、賞を設けるなどすれば、職員のやる気が出ると思います。

● 農家組合も統合が必要ではないでしょうか。回覧物を回しているだけです。

● 現在農家戸数が減っていて、回覧を必要としない人もいます。組合員だが農業をしていない人や大きく法人化している人もいます。いろいろな組合員がいる中で、JAとして、どの組合員を対象として今後運営していくのか考えを聞きたい。

● 肥料資材等高騰に対し、JAは積立金があるが、取り崩しを行い支援しないのでしょうか。





●日本農業新聞にJAほくさいの記事が少ない。また、広報誌（ほくさい）に農業についての記事が少ない。

●農機センターが一つになりますが、農繁期中の人員等は、今後どうなるのか不安です。

●JA独自の米の販売ルートを確認してほしい。収益をあげて、職員の給料を上げることが必要なのではないだろうか。JAと組合員の信頼関係の確立が大切と考えます。

●女性部を立ち上げたいが、どんな活動をすればよいでしょうか。

●今後フレコン出荷が多くなると思われませんが、低温倉庫を新設しないと対応しきれなくなるのではないのでしょうか。

●TAC等若手の職員は、もっと現場に向いて欲しい。

●若手担い手農家の青年部加入を強化してほしい。

●物価が上がっていて地域の方々も苦勞しています。せめて子どもたちが食べる学校給食の無償化を目指し、地域の規格外農作物等を提供する体制は作れないのでしょうか。行政と協体制を作れないでしょうか。

●(株)ほくさいグリーンアグリが農作業受託を始めたとのことですが、全体的に取り組むべきではないのでしょうか。また、収益の柱は何でしょうか。何年後の黒字を目指しているのでしょうか。



対話会を終えて

各地区で開催されました対話会に参加をいただきありがとうございました。

支店再編を迎える中で、組合員の皆さまの抱えている期待や不安を、再確認することが出来ました。対話会を通じたご意見は、今後の事業に反映させていきたいと考えております。

今後も組合員や地域の皆さまに必要とされるJAを目指し邁進してまいりますので、引き続きご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ほくさい農業協同組合 代表理事組合長 大塚 宏

JAほくさいの お知らせ

理事会から

12月28日の主な議案

- ① 行政庁検査に対する指摘事項及びその回答(案) について
- ② 女性理事の登用に関する内規の一部変更について
- ③ 定款の一部変更にもなう従たる事務所の統廃合について
- ④ 羽生営農経済センター(仮称) 駐車場整備工事について
- ⑤ 南河原支店馬見塚農業倉庫解体工事について
- ⑥ 信用事業方法書の一部変更について
- ⑦ JAバンク埼玉優遇プログラム規定の一部変更について
- ⑧ カードローン(三菱UFJニコス型) 融資要項の一部変更について 全議案承認されました。

3月6日に加須で開催 税務法律相談

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土

地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前の予約をお願いいたします。

〔日時〕 3月6日(月)

午後1時30分より

※相談時間は1人30分です。

〔場所〕 JA加須中央支店

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話相談になる場合があります。

〔ご予約窓口〕

JA本店資産管理課

☎048-563-3000 また

は各支店窓口へ

夏心が大きく膨らむ 掛けあえる 夏心大きく膨らむ 担い手積立年金

詳細な農業者年金の内容やご相談については、JAほくさいか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせ下さい。

独立行政法人農業者年金基金
☎03-3502-3942(企画調整室)

「売れる」のヒントを お届けします!!



●購読のお申し込みは JA へ 購読料 1ヵ月 2,623円(税込)

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
<https://www.agrinews.co.jp>

知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

JAほくさい

令和5年 2/27月 OPEN

行田中央支店

行田西支店、太田支店、行田南支店が統合し
新たな行田中央支店に生まれ変わります!

行田中部支店

行田北支店、南河原支店が統合し
新たな行田中部支店に生まれ変わります!

統合後の新店舗

JAほくさい 行田中央支店
(金融機関コード・店舗番号: 4828-015)
住所 〒361-0021埼玉県行田市富士見町1-8-1
TEL 048-556-1171

統合後の新店舗

JAほくさい 行田中部支店
(金融機関コード・店舗番号: 4828-010)
住所 〒361-0062埼玉県行田市大字谷郷2562
TEL 048-556-2235

行田中央支店内に行田営農経済センターが新設されます!
お気軽にご相談ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

JAほくさい



埼玉のお米増量キャンペーン実施中

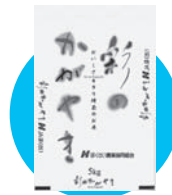
期間 令和5年1月23日～令和5年3月12日まで

埼玉の米どころ"JAほくさい"から
精米したての美味しいお米を
お届けします

20%増量プレゼント + 配送無料



5kg
1,650円(税込)



5kg
1,550円(税込)



5kg
1,550円(税込)

埼玉県産の農産物で
家計応援しています。



皆さん、こんにちは。埼玉県知事の大野元裕です。

埼玉県産の農産物は、採れたてを新鮮な状態でお届けする、私が自信を持って、お薦めできる品々です。

このたび、県産農産物の消費喚起と県民の家計応援に向けたキャンペーンを実施することとしました。

是非この機会に、美味しく、品質の良い埼玉県産の農産物を召し上がってください。

埼玉県知事 大野元裕

ご注文は各支店または本店直販課まで！

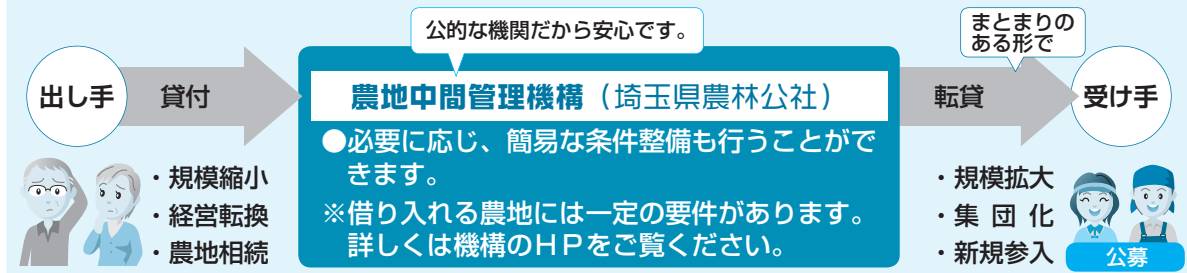


ほくさい農業協同組合 本店・直販課 ☎048-563-3000

農地中間管理事業を活用しましょう！

- 埼玉県農林公社は、農地中間管理機構として県から指定を受け、市町村とともに、意欲ある担い手に農地を貸し出し、生産性の向上を目的とする「農地中間管理事業」に取り組んでいます。
- 地域的に農地の利用調整をすすめている場合は、農地がある市農政担当課や農業委員会（農業委員ならびに農地利用最適化推進委員）、または下記のお問い合わせ先にご相談ください。
- 埼玉県農林公社は、埼玉県や各市町村、JA等各種農業団体で構成されている公益法人ですので、安心して農地をお貸しいただけます。

農地中間管理事業のしくみ



お問い合わせ先 埼玉県農地中間管理機構（公益社団法人埼玉県農林公社）または、最寄りの市町村・JAへ

〒361-0013 行田市大字真名板1975番1 ☎048-558-3555 FAX 048-558-3558

E-mail nouchi@sainourin.or.jp [埼玉県農林公社](#) [検索](#)

日本なし「幸水」のせん定ポイント



埼玉県内での日本なし栽培面積の半数以上を占める代表品種「幸水」のせん定について、押さえておきたいポイントをご紹介します。適切な管理を行い、より良いなしの生産に努めましょう。

5)。枝の一生は5年サイクルが基本です(図1)。

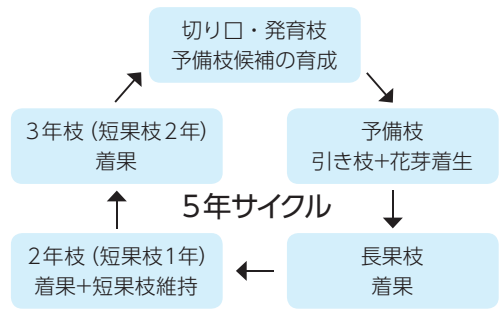


図1 短果枝の育成方法

- 果実の大きさや品質はどうだったか
- 徒長枝は多くなかったか
- 主枝、亜主枝の先端はよく伸びているか
- 腋花芽の着生状況はどうか
- 側枝間隔は十分に空いているか 等

二 せん定に向けて

幸水は花芽の維持が難しいため長果枝を利用しながら樹形をつくっていきます(短果枝・長果枝Ⅱ4・6・5・

三 各枝の整枝方法

○主枝、亜主枝
主枝先端のせん定時の理想

は、先端の新梢の長さが80cm(100cm、それに加えて数本の弱小長果枝が発生している状態です。昨年の切り返しの長さを参考に主枝先端が理想の形になるように切り返します。主枝先端以外には、引き枝を数本配置します。その際に主枝先端より強い枝にならないようにします。斜め下から発生した枝は、振れ止めとして利用するか短めに切り返し、新梢の発生を促します。主枝の先端は一番高く(柵面から40cmの高さ)、斜め45度に誘引します。主枝先端は枝を伸ばすため、着果させないようにします。また、主枝を柵付けする際は、左右にジグザグと進むように延長し、上下に波打たないようにします。

○側枝
側枝間隔は40cmとなるよう

にします。長果枝は25節くらいの長さを目安に上芽で切り返し(二次伸長部の葉芽を積極的に利用)、2年枝(短果枝1年)と3年枝(短果枝2年)は先端の高さが柵面より20cmになるように切り返します。

○予備枝

予備枝は花芽着生の安定と引き枝としての役割があります。側枝全体の本数の4割を目安に配置します。枝の切り返しは基本的に7節前後(長さ40cm前後)で内芽の位置で行います。角度は45度、先端が柵上から30cmの高さになるように誘引します。主幹から最初の枝は予備枝として配置できません。最初の枝は結果枝として、その後に予備枝を配置します。

予備枝候補となる枝は太さ0.8cm~1.5cmで、斜め下~横向きに発生した發育枝です。太い發育枝は長めに切り角度をあまく誘引して、細い發育枝は短く切って角度を立てるようにきつく誘引します。

○切り口

3年使用した側枝は更新するようにしましょう。主枝、亜主枝の斜め下側から萌芽発生が起きるように下しわを残して切り、発生した發育枝を予備枝として利用できるようにしましょう。上しわを残してしまふと斜め上から新梢が発生してしまいます(図2)。主枝や側枝の直上から発生した強い發育枝は、再び枝が発生しない様、しわを残さないようにきれいに切り落とします。

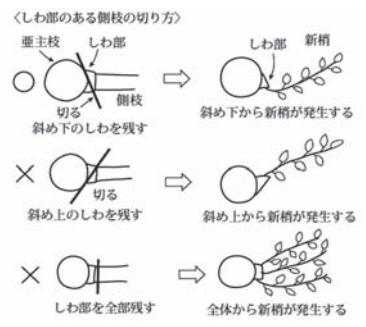


図2 古い側枝の取り扱いと切り落とし後の生育

〔参考資料〕
『農業技術体系果樹編』
加須農林振興センター
0480(61)3911 農業支援部



左から高橋秀一副会長、大塚組合長、増田会長

北川辺とまと研究会がJAを訪問

北川辺とまと研究会（増田貴夫会長）は12月29日にJA本店を訪問し、大塚宏組合長に北川辺特産のトマト「木甘坊」を手渡しました。

選果場は12月22日から稼働し、都内の市場に出荷が始まっています。

本年は、一昨年より試験的栽培を始めた新品种がメイン。同会は20戸で6.8㍓を栽培しています。

増田会長は、「新品种はA品率が高く規格も安定している。品質を保ち市場関係者の信頼を得て有利販売に繋げたい」と意気込みを語りました。

大塚組合長は、「北川辺ブランドを高めて生産者に意欲的に取り組んでいただきたい」と激励しました。

出荷のピークは5月。シーズン終盤となる7月上旬までに1,500トンを出荷する予定です。

小学生が「町たんけん」に来店

JA加須西支店は、12月5日に加須市立不動岡小学校（柳沢英毅校長）の2年生33名の訪問を受けました。

児童の目的は生活科の授業「町たんけん」。永沼竹彦支店長が講師となり、店舗や米の倉庫内を案内しました。

また、隣接するキュウリの集荷場では先生役を生産農家の岡博和さんにバトンタッチ。岡さんが箱詰めしたキュウリを見せながら栽培や流通の流れなどを説明すると、児童は一生懸命メモを取ったり、持参したタブレットで動画を撮影したりしていました。



キュウリについて説明する岡さん(左)

行田直売所女性部が正月飾りを作りました



行田直売所利用協議会女性部（横田尚子部長）は、11月29日にJA行田中央支店で正月飾り講習会を開きました。参加者は16名。

株式会社華蓮（カレン）の関口理絵専務を講師に迎え年末から正月にかけて飾れるカジュアルな正月飾りを作りました。

横田部長は、「以前から女性部の親睦を深めたいと思っていた。講習会を開催できて嬉しい」と話していました。

出来上がった正月飾りを手にする部員の皆さん

手子林支店がオープン

12月12日にJA手子林支店がJA本店に移転し開店しました。

開店に際し、オープニングセレモニーを行いました。大塚宏組合長は挨拶の中で、「旧手子林支店は羽生管内の営農経済センターへの改築工事を行います。3月には統廃合され羽生中央支店となりますが、組合員の皆様にご不便をおかけしないように役職員一丸となり尽力いたします」と話しました。

羽生管内の支店5支店は統廃合により、3月13日に羽生中央支店と羽生営農経済センターとして新しくオープンする予定です。



手子林支店の様子



左から平井清敏副組合長、増田利夫理事、丸木仁地域担当理事、大塚組合長

北川辺べにたまの出荷が本格化

北川辺いちご部で県育成新品種の「べにたま」の出荷が本格的に始まりました。

大粒で色つやが良く、ジューシーで糖度が高いのが特徴の品種です。

一昨年就農して「べにたま」を栽培する飯塚晃大さんは、「低温伸長性が高いので暖房費が抑えられ、栽培しやすい。旬を迎えた北川辺イチゴを多くの人に味わってもらいたい」と話しています。「べにたま」を出荷する部員は8人で、栽培面積は0.8㌫。



べにたまを収穫する飯塚さん

J Aほくさい年金友の会3支部がグラウンドゴルフ大会を開催

部員同士の交流と、健康増進を目的に、年金友の会3支部がグラウンドゴルフ大会を開きました。過去2年は新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて中止としたため、実に3年ぶりの開催となりました。



後列左から(大熊さん・大鹿さん・鈴木さん)
前列左から(稲橋さん・綿貫さん・田村さん)

加須支部(清水一雄支部長) 参加者: 70名

日時: 11月25日 場所: 加須市民運動公園

優勝は大桑地区の綿貫忠夫さん。綿貫さんは「今日はホールインワンが3回。こんな成績は40年以上のキャリアの中でもなかなかない。」と喜びを語りました。

第2位: 稲橋トヨ子さん(水深地区) 第3位: 田村武夫さん(三俣地区) 第4位: 鈴木立樹さん(水深地区) 第5位: 大鹿延正さん(大桑地区) 第6位: 大熊豊子さん(水深地区)



後列左から(橋本一郎さん・國生さん・下岡さん・石川支部長)
前列左から(赤荻さん・柿沼さん・橋本貞男さん)

北川辺支部(石川文男支部長) 参加者: 53名

日時: 11月25日 場所: 加須市柏戸スポーツ公園

優勝は柳生地区の柿沼傳さん。柿沼さんは「一日楽しくプレーできた。そして優勝できてとてもうれしい。もし令和5年春に県大会が開催されたら是非参加したい」と語っていました。

第2位: 橋本貞男さん(栄地区) 第3位: 赤荻政子さん(麦倉地区) 第4位: 橋本一郎さん(柳生地区) 第5位: 國生孝明さん(飯積地区) 第6位: 下岡敏郎さん(伊賀袋地区)



列左から(荒川さん・青木支部長・小城さん)
前列左から(稲澤さん・久徳さん・大阿久さん)

大利根支部(青木利雄支部長) 参加者: 177名

日時: 12月15日 場所: 加須市大利根運動公園

優勝は東地区の久徳清子さん。久徳さんは「芝生のコートが濡れていて力加減が難しかったが、ホールインワンが3回だせてよかったです。今回で3回目の優勝となりとても嬉しい。これからも続けていきたい」と喜びを語りました。

第2位: 稲澤守さん(豊野地区) 第3位: 大阿久清一さん(原道地区) 第4位: 荒川清子さん(豊野地区) 第5位: 小城道子さん(東地区)

福祉協議会へ農業まつりのお米など寄贈

羽生市農業まつり運営委員会は12月27日に、羽生市役所市長室内で第33回羽生市農業まつりの売上の一部と農産物品評会にて出品のあった羽生市内のお米40kgを羽生市社会福祉協議会へ贈呈しました。

委員会を代表しJAの丸木仁地域担当理事が羽生市の河田晃明市長へ手渡しました。

河田市長は「市民のために福祉に役立てたい」と受け取りました。丸木理事は「市の協力のもと農業まつりが無事開催でき感謝しています」と話していました。

左から丸木理事と河田市長



フレッシュミズ部会がパーソナルカラーを学びました



JAほくさい女性部フレッシュミズ部会（小暮恵子部会長）は12月10日に行田市南河原公民館でカラーコーディネート講習会を開きました。

東京エアトラベル・ホテル専門学校で講師を務めるカラーリストの田雑美江子さんを講師に迎え、自分に合ったカラーの見分け方を学びました。

小暮部会長は「普段選ばない緑が似合うと言われ驚いた。学んだことを日常に活かしたい」と笑顔で話していました。

色診断を受ける小暮部長と部会員

JAがお米とキッチンセット贈呈

11月21日に、JA（川里地区）の新井公平地域担当理事が、お米（彩のきずな）30kgとキッチンセット3セットを子ども食堂をおこなっている鴻巣市清法寺（川口道寛住職）に手渡しました。

JA共済連埼玉本部の地域・農業活性化積立金を活用し、地域の子育て支援を目的としています。

川口住職は「新米をいただけるのは非常にありがたい」と受け取りました。

新井理事は「子ども達に地元でとれたお米を沢山たべてもらいたい」と笑顔で話していました。

JA共済の地域貢献活動



新井理事からキッチンセットを受け取る川口住職

家の光大会でJAほくさいが5部門受賞



12月19日に、加須市むさしの村で「埼玉県家の光大会」が開かれ、県下のJA・JA女性部が参加しました。

当JAは『家の光』普及率優良JAと長期愛読者拡大実績JA、『ちゃぐりん』8月号特別普及運動増部JA、「家の光図書」記念品図書活用JA、『家の光』累計増部優秀JAの5部門で表彰されました。

その後、4JAの女性部代表者による発表があり参加者は熱心に耳を傾けていました。

中央会坂本富雄会長より表彰を受ける平井清敏副組合長

大利根イチゴ出荷最盛期



イチゴを収穫する大塚さん(左)と奥様の知津子さん

12月中旬よりJAほくさい管内の大利根地域でイチゴの出荷が始まりました。大利根地域のイチゴ組合7組織計13人の生産者が「紅ほっぺ」「やよいひめ」「恋みのり」「あまりん」などの品種を1.5%で栽培しています。

つるつきいちごを栽培する大利根いちご組合の大塚東一さんは「蔓を持ち、果実に触れないように収穫するので、品質を保てる。芳醇な香りと大粒で甘みが強い大利根苺をたくさんの人に味わってほしい」と話しています。

出荷のピークは1月中旬から2月上旬。シーズン後半の4月下旬までに30%の出荷を目指します。

JA女性部で正月用フラワーアレンジメント

JA女性部は12月29日に各支部で正月用のフラワーアレンジメント教室を開きました。

羽生支部（長谷川タマ子部長）はJA本店を会場に10名で、種足支部（藤井正子部長）と騎西支部（若林美江部長）、田ヶ谷支部（坂本ヨシ子部長）は種足コミュニティセンターで19名が、鴻荃支部（江川君代部長）は鴻荃コミュニティセンターで16名が集まって行いました。

加須市で生花店を営む、あずさ園の川畑久子さんの指導のもと、丁寧に花材を挿していました。

長谷川部長は「正月に花が飾れる喜びをみんなと分け合えて嬉しい」と笑顔で話していました。



羽生支部



鴻荃支部



種足支部・騎西支部・田ヶ谷支部

感謝を込めて人形・ぬいぐるみ供養祭



JAは、11月27日に久喜市JAアグリホールくきで「人形・ぬいぐるみ供養祭」を行いました。

午前中に来場者90組が人形とぬいぐるみ併せて750体を持ち込み、午後から供養祭を執り行いました。

当日はNHK歳末たすけあいの募金活動をして16,400円を寄付しました。

指名焼香をした騎西中央支店坂本久夫支店長は、「ご家族に、『大事にしていた人形を供養できた。ありがとうございます』とお言葉をいただきました。開催してよかった」と話していました。

持ち込まれた人形と祭壇の様子

キュウリ農家を児童が見学



児童に作業の説明をする江森代表㊦

加須市の江森農園（江森悟代表）は、11月30日に同市立三俣小学校（中島高広校長）の3年生88名にキュウリの栽培や農家の仕事について説明しました。

江森代表が経営規模や年間の仕事、1日の仕事についてわかりやすく伝えました。

児童らは、収穫時期を迎えた形の良いキュウリを丁寧に収穫し箱に収めました。

児童から大変なことや嬉しかったことを質問された江森代表は、「体力勝負で大変だがキュウリが大きく育ちたくさん収穫できた時はとても嬉しい」と答えていました。

J A 青年部が J A 役員と意見交換会

J A ほうさい青年部（岡博和部長）は12月16日に同 J A 常勤役員との意見交換会を J A 本店で開きました。参加した青年部役員は5名。

地域農業を担う若手農業者の意見を J A 運営に反映することを目的としています。

始めに岡部長が「農家が活気づくような意見を出し合おう」と挨拶しました。

大塚宏組合長は「農業の現状や問題点などを直接聞くことで、真剣な意見交換ができた。サポート体制を整え、青年部のみなさんと同じ方向を向いて歩いていきたい」と話していました。



青年部と J A 役員の意見交換の様子



キムチのタレに入れる野菜を刻む部員の皆さん

田ヶ谷女性部がキムチのタレ作り

J A 田ヶ谷女性部（坂本ヨシ子部長）は、12月13日に加須市田ヶ谷総合センターでキムチのタレ作りを行いました。

参加者は9名。

大根やにんじん、ニラなどの野菜を刻み、合わせたタレに入れ完成させました。

坂本部長は「キムチのタレは浅漬の白菜に合わせたり、鍋に入れたりこれから時期に大変重宝します」と話していました。

肥料・農薬展示相談会

J A は、11月下旬から12月上旬にかけて、基幹支店7店舗で肥料・農薬展示相談会を開きました。

肥料・農薬など生産資材の高騰で不安を感じる生産者に、新しい商品の説明や効率的な使用方法などを紹介することが目的です。

営農指導員や地域農業の担い手に出向く担当者（愛称 T A C = タック）、J A 全農さいたま、各メーカーの担当者が組合員に対応しました。

肥料価格高騰対策事業についての相談も多く、組合員に申請内容などを説明しました。



行田管内の様子



大利根管内の様子

きさい通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所をご紹介します。

今回は**騎西地区**です。



坂本ヨシ子さん と ハワイアンキルト



坂本ヨシ子さん

坂本ヨシ子さんにハワイアンキルトへの想いを伺いました！

仕事を辞めてから何か家で出来る趣味を見つけたいと思っていたころ、孫が生まれベビーキルト作りに挑戦し、プレゼントを喜んでもらったのがきっかけで本格的にハワイアンキルトを始めました。

ハワイアンキルトの楽しさは、作品が完成した時の達成感と、海や花など色鮮やかなデザインが多く自分の気持ちが明るくなることです。

月に2回、先生のもとに通いハワイアンキルトを習っています。好きな人が集まるので話がはずむし気晴らしになります。クッション、カバー、小物やバックなどを作っており、生地を裁断、縫製など作品

によっては数週間から1ヶ月ほどかかります。コロナ前は、数日間展示会を開き、1,000人ほどの来場者に作品をご覧いただきました。展示会は励みになるし、良い刺激になります。



坂本さん手作りのハワイアンキルト

以前自作のバックで出かけた時、通りかかった人に「すごく素敵ですね」と褒められて嬉しかったのを覚えています。

当面の目標は、健康のために歩くこととベットカバーを仕上げることに。

ベットカバーは昨年6月より作っていて完成するまで2~3年はかかります。いきなり大きな生地を作るのではなく何枚か縫い合わせながら作っています。

自分で色やデザインを考えながら、世界で1つだけの作品が出来上がるところがハワイアンキルトの魅力です。

俳句

折原野歩留 選

沼と言ふ大きな寒さありにけり

羽生 樋口登美子

(評)風景を大きく使う句に佳句なし、という言葉があるがこの句は「沼」と言うひとつの物体に焦点を絞っているので気にならない。さざ波の立つ沼にはひと気も無く、寒風に容赦なく晒されている。けりの詠歎止めが功を奏している句。

渡良瀬の風の見えたる野焼きかな

大利根 野口 勇一

山茶花の紐解くように散りにけり

騎西 田沼 絹子

木枯らしや体育館に響く歌

羽生 長谷部 愛子

雪暮れて色なき街の信号機

騎西 持塚 悦夫

垣根越し御慶を交わす日和かな

湯橋 信子

冬の月何のお話しましようか

戸田 達子

植木職出初のごとく梯子乗る

根岸 栄一

風花を背中に纏い野良仕事

行田 萩原 増夫

寒風を来て介護士の手の温み

加須 立野 より子

冬至風呂一句浮かんで窓に記す

川里 木暮 浅代

アマビエの新顔達磨市の立つ

騎西 泉津井 清

老二人ちんまり丸く日向ぼこ

川里 黒巢 友子

真っ直ぐもくの字もありて蓮枯る

行田 荒井 王子

麦踏や踏まれて育つ我が身こそ

羽生 大野 辰男

良い刺激受けて奮起の初句会

羽生 五月 文子

針供養母の指貫嵌めてみる

行田 永沼 規美

老とても確と充電冬木の芽

加須 松永 喜芳

丹念に仏間磨いて年の暮れ

羽生 多田 千代子

春眠や原風景は母の郷

木本 政秋

いにしへの古墳は眠る冬至かな

平井 昭政

節分やひいきの力士の豆受くる

長瀬 三男

豆腐屋のラッパ交りて師走かな

出井 允子

※4月号への投句は、2月24日(必着)までに、〒348-8513 JAほくさい営農支援課(住所不要)宛てにお願いします。
応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句の掲載はすべての方の句を掲載することとはできませんので、あらかじめご了承ください。
1月号に掲載した「羽生 萩原増夫」様の地区が間違っておりまして、正しくは「行田 萩原増夫」様です。訂正しお詫び申し上げます。

もめない相続こそ節税対策になる



JAほくさい顧問税理士
西田 芳秋 氏

質問

相続は他人事と思つていましたが、我が家もそのうちに相続が始まるかもしれない。相続でもめる話をよく聞きますが、我が家には到底考えられないことです。それよりも、相続税を少しでも節税できればと考えております。何か良い手がありますか。

回答

相続税は財産の分け方次第

相続税は、法定相続人の数や財産の状況によって税の総額が計算され、財産の分け方によって納税額が決まるしくみです。当然、生前に行った節税対策の結果も数字に表れますが、申告期限内に遺産分割して納税することを要件としているだけに、分割協議の結果次第で節税効果が帳消しになることもありま

相続税のしくみ

相続税は、富の再配分とカ所

ことが節税対策なのです。

もめごとの原因を作る節税対策

良かれと思つて実行した節税対策でも、家業や生活の改善にならないもの、相続人間に不公平を生ずるもの、特定の相続人の受益になるもの、実効税率以上の負担を伴うもの、目的のない生前贈与、不要な養子縁組、時価と相続税評価のしくみを利用した過度の対策は節税どころか負担増になりかねない。もめごとの原因にもなりますから留意しましょう。

財産価値がなければ

次の世代へ受け継がれる家産は有用なものでなければならぬ。それは、生産手段としての財産、生活手段として必要な財産に限るのです。生産手段はコストとして、生活手段は生活費として負担できるものでなければ持ち堪えられない。市街化区域の農地は宅地として、調整区域の農地は耕地として利用することが最も経済的なのです。いずれも財産でなければ承継してくれません。財産というからには収益性があつて換金性があり、安定していることです。

目減りを防ぐ財産管理

家産は収益性が無ければ当然

に目減りします。収益性とは保有コストを上回る収益が得られることです。保有コストは固定資産税・都市計画税のほか、次の相続までの相続税の年割額です。換金性とは、いざというときに他の資産と交換したり譲渡換金できる状態にあるもの。保有する土地建物を総点検して財産性の低い物件は収益性を高める利活用対策を施します。生活用の住宅と敷地は小規模（相続税は330㎡まで20%の評価、固定資産税は200㎡まで6分の1評価をしています）が経済面積です。

相続はなぜもめるのか

なぜ遺産の相続は難しいのか。それは均分相続だからです。相続人の生活設計に親の財産が組み込まれるほどに関心が高いのです。家と家のつながりを重んじる日本の社会では、「家」を中心にものごが営まれてきました。跡取りは家産を均分に分けるということを理解できないでいる。個人の尊厳を基本とする民法のもとで開かれる遺産分割の調停では、家を守るという大義が見当たらない。相続人の中には被相続人の財産の形成や療養看護に著しく寄与した人、これから家を承継し祭祀を主宰する人、単に財産のみを相続する人、生前に財産を受益している人がいる。それでも、法定相続分が基準になつてしまうのは、相応の評価をするしくみが無いからです。相続人の数が少なく相続人の年齢差が小さいことも影響しているようです。

円満な相続のためには

家の大切さや必要性を主張しても、頻繁に生前贈与を繰り返したり、殆どの財産を跡取りに相続させる旨の遺言書が発見されると、話合いの席に着かない相続人が現れるものです。分割協議を経て、申告期限内に相続税の申告ができれば円満な相続と云えるでしょう。「我が家に限って相続でもめることはない」と決め込んでいるのは、早合点。一刻も早く各相続人の本音に接しておく必要があります。被相続人は自ら「子ども達に託すこと」を説明し、「相続への思い」を伝えておくべきです。

節税効果をもたらす生前贈与

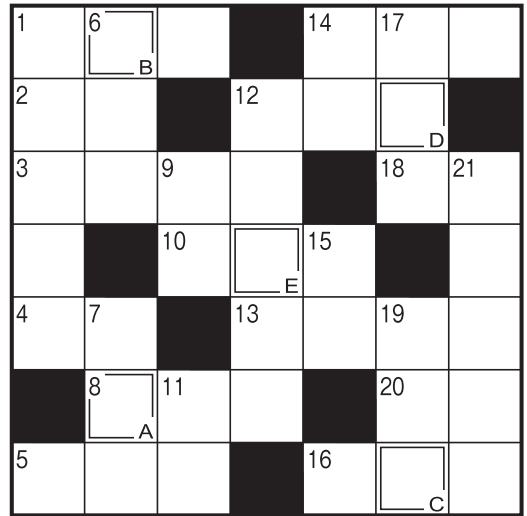
生前協議の結果をもとに、各相続人が取得する予定の財産を実効税率の範囲内で生前に贈与しておく効果があります。教育資金の一括贈与、子どもたちへの住宅取得資金の贈与、結婚子育て資金の贈与、障害者扶養信託などはいずれも金額が大きいために、実行しておきたいものです。

遺言書があれば

適切な遺言書があれば、各相続人の署名押印が無くても不動産の登記や預貯金の名義変更が可能で、相続税の申告書も期限内に提出できます。家業や配偶者の生活を守るためには「一斯くあるべき」内容の遺言が必要で、遺留分の侵害額として現金を用意する代わりに譲渡換金予定地を各相続人に持分で割り当てたり、必要な財産を明記することも必要です。



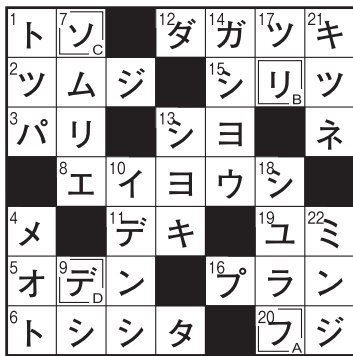
文字を並べ、言葉を何通り作れるか？



(出題) ニコリ

- ヨコのカギ
- ① ウィンタースポーツの代表格
 - ② 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
 - ③ お吸い物などを入れる器
 - ④ 鬼は外、福は——
 - ⑤ 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも？
 - ⑧ 車のフロントガラスに付くとガラガラして厄介です
 - ⑩ 旅先で眺めることもあります
 - ⑫ もむと温くなるタイプもあります
 - ⑬ 遅い時間まで寝ずにいること
 - ⑭ 仁徳天皇陵もこの1つ
 - ⑯ 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
 - ⑰ 働き者だといわれる昆虫
 - ⑱ 天ぷらを天——に漬けて食べた

- タテのカギ
- ① 2月の誕生日・アメシストは紫色の——です
 - ⑥ 刻みたばこを詰めて吸う道具
 - ⑦ Lが大ならMは
 - ⑨ こうなった——を知りたいなあ
 - ⑪ 暖炉にくべます
 - ⑫ 3度の食事以外に食べるもの
 - ⑭ バレンタインデーに実らせる人もいます
 - ⑮ 囲碁や将棋の指し手の記録の売り場を探した
 - ⑰ 百貨店の——ガイドで目当て
 - ⑲ 昆布と——節でだしを取った
 - ⑳ 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です



←1月号の答
フリソデ

・締切は令和5年2月末日到着分まで。
・正解者には抽選により賞品をお贈りします。
・(個人情報)の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません

＜応募の方法＞
・ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-1851 3 JAほくさい 営業支援課宛送付(住所の記入は不要です)、または各支店窓口へお持ちください。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。
・応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただくこともあります。

「ごいましてら〜」

☆12月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。ご当選おめでとうございます。記念品をお贈りいたします。

- ☆林 幸子さま(川里)
- ☆森谷 莉江さま(羽生)
- ☆萩原 和夫さま(羽生)
- ☆藤原 恵子さま(加須)
- ☆網野 菊枝さま(騎西)
- ☆岩崎 権威さま(騎西)
- ☆清水富美枝さま(騎西)
- ☆福田恵美子さま(北川辺)



編集後記

立春を過ぎれば暦の上で春ですが、まだまだ寒い日が続きます。
寒さと乾燥でコロナやインフルエンザ、ノロなどのウイルスが猛威を振るう季節です。
伊予柑を食べてビタミンCをとり、うがい手洗いで感染防止に心掛けましょう。

T・N

除草剤大型規格 キャンペーン!!

キャンペーン期間

令和5年4月30日まで

吸収力が違う!

**ラウンドアップ
マックスロード**

- 大量に取り込まれた活性成分が
突然の雨、低温、朝露にも効く!



対象商品:
5.5ℓ、20ℓ、200ℓ

茎葉処理型除草剤

バスタ 液剤

大切な作物のそばに

(B)はBASF社の登録商標

- 幅広い登録作物数
- 作物、人畜、環境にやさしい
- 殺草スペクトラムが広く、
問題雑草にも高い効果



対象商品:
10ℓ、20ℓ、40ℓ*

ダブル展着効果でパワー除草!

タッチダウンiQ

- サッと広がり、
スッと染み込み、根まで枯らす!
- 枯れ始めが「速い」、
抑草期間が「長い」



対象商品:
6ℓ、20ℓ、200ℓ

※ 完全予約受注生産品です。 申込期間: 第1回申込 令和5年1月20日(金)迄、配送期間: 令和5年3月2日(木)~5月26日(金)
第2回申込 令和5年3月3日(金)迄、配送期間: 令和5年4月11日(火)~6月15日(木)

対象商品: ラウンドアップ マックスロード 5.5ℓ、20ℓ、200ℓ / バスタ液剤 10ℓ、20ℓ、40ℓ / タッチダウンiQ 6ℓ、20ℓ、200ℓ

抽選で300名様に **ただ今実施中**

彩の国黒豚肉プレゼント!

- ご購入時にお渡しのハガキに必要事項をご記入の上、切手を貼ってご応募ください。
- 応募締め切り: 令和5年4月末消印有効 (当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)

JAグループ
農協 | 全農 | 経済連
は登録商標 第4702318号

JAほくさい
ホームページ



JAほくさい

JAほくさい 2月号 (No320) 2023年2月1日発行
編集・発行 / ほくさい農業協同組合 〒348-8513 埼玉県羽生市東7-15-3
TEL 048-561-6911(代) URL (アドレス) <https://jahokusai.jp/>

